

M-style

[エム・スタイル]



みんなの **みらい**が **みり**よくあるものに
みんなによりそう **みじ**かな **みや**げ

天童市議会議員 三宅和広 活動報告 No.3

能登半島地震を「我がこと」として！！

能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

能登半島地震ではたいへん大きな被害が発生しました。天童市でも、**山形盆地断層帯**による地震が起きた場合には大きな被害が想定されています。山形県が実施した「山形盆地断層帯被害想定調査」によると、冬季間の夕方に発生した場合の天童市の全壊の建物被害は2,637棟、避難所生活者数は6,761人と想定しています。

能登半島地震は「よその地域のこと」ではありません。「我がこと」として捉えなければなりません。

山形盆地断層帯地震による天童市の被害想定

| | |
|----------|---------|
| 建物被害（全壊） | 2,637棟 |
| 建物被害（半壊） | 3,388棟 |
| 断水世帯率 | 93.4% |
| 停電世帯率 | 36.1% |
| 建物被害者数 | 14,204人 |
| 避難所生活者数 | 6,761人 |

(出典：平成14年山形盆地断層帯被害想定調査)

「備え」が必要！！

これまでに様々な角度から**災害関係の一般質問**をしてきました。

- 非常備蓄品の個人レベルでの準備
- 災害発生時の安否不明者の氏名公表
- 災害時受援計画の策定
- 災害廃棄物処理計画の策定
- SNSを活用した災害発生時の情報伝達体制の整備 など

災害廃棄物処理計画は策定されましたが、災害時受援計画の策定などまだまだ実現していないことがあります。

今回の能登半島地震を受け、議員としても、防災士としても、市民としても、今からやっておかなければならない「**備え**」の必要性をあらためて感じます。



[裏面もご覧ください]

今 回 の 一 般 質 問

天童市議会 12月定例会



【外国人労働者を増やすための施策の充実】

2040年には、日本の高齢者人口がピークに達し、労働力不足の深刻化が懸念されます。女性や高齢者などの「潜在労働力」の活用だけでは補えないため、外国人労働者の雇用が不可欠です。

今後、外国人労働者に対する日本語学習支援を充実するなど、積極的な施策を講じ「外国人から選ばれる天童市」になる必要があるのではないのでしょうか。

《市長答弁》

- ◆企業を対象に実態調査を行い、天童市としてできることを検討していく。
- ◆日本語学習支援については、行政としても積極的に関わっていきたい。

【トイレレーラーの導入】

「トイレレーラー」は、洋式トイレ、貯水タンクなどを備えたトレーラーで、上下水道がなくても単独で使用できるため、災害時の避難所で活躍しています。このトイレレーラーを自治体が1台ずつ所有し、災害発生時に被災した自治体に派遣するネットワークが構築されています。本市でもトイレレーラーを導入し、相互派遣のネットワークに加わってはどうでしょうか。

《市長答弁》

- ◆保管場所や維持管理をどうするかといった課題がある。

詳しくは
こちらから



一 般 質 問 そ の 後

学校トイレの洋式化

平成28年12月定例会で「学校トイレの洋式化」について一般質問をしました。「洋式トイレが当たり前になっているが、小学校トイレの洋式化率は40%程度。遅れているのではないかと学校トイレの洋式化を提案しました。

天童市では、令和3年度から小学校のトイレの洋式化を進めています。令和6年度には全小学校で洋式化が完了します。他市に誇れることだと思います。

一方で、中学校の洋式化率は56%程度。中学校でも洋式化を進めなければなりません。



M-style

みんなの **み**らいが **み**りよくあるものに
みんなによりそう **み**じかな **み**やけ

みやけかずひろ 検索



こちらをご覧ください。
<https://miyake.exp.jp/>